

文教厚生常任委員会



白石町での研修

③ 白石町役場

内容

平成十七年に白石町と福富町、有明町が合併。七つの町立保育園を指定管理者制度に移行し一園を町立保育園として残している。そこでは、子育て支援事業の一環として、休日保育の取組みなども実施している。

所感

五年間で指定管理者を評価・検証し、良好となれば完全民営化も検討される。指定管理者制度での事業者選定は地域、住民、保護者、行政が一体になる必要があると感じた。



子ども・子育て支援について研修した白石町

④

認定こども園 あかさかランビニー園

内容

園長は、全国認定こども園協会の代表理事もされ第五回全国合同保育特区を受けて認定こども園の先駆けとなる。平成十一年に幼児教育保育所を併せ持つこども園に取り組む。

所感

全国の認定こども園を、ここまですり抜いて引張ってこられた園長の熱意や力量に一同感動した。幼保一体になれば園児も多様化し、保育士不足も想定されるため、法的整備のより一層の充実が必要と思った。

また、幼稚園からこども園への移行は園の方向性・行動力・迅速化が特に必要と感じた。



あかさかランビニー園での研修のようす



認定こども園あかさかランビニー園